

子どもの憧れの人気アニメの主人公

静岡大学教授 馬居政幸

人気アニメはどこに

①「そりゃなんたってプリキュアよ」
 ②「『ちやお』はみんな読んでました」
 ③「やっぱり『ONE PIECE』でした」
 ①はブログ系のコンテンツ会社に勤める長女のアドバ
 イス。②は私の研究室の学生(女性)が教育実習で配属
 された小学三年のクラスの女子の話。③はその学生に友
 だちや後輩に一番好きなマンガを聞いてもらった結果。
 いずれも本稿取材中の話。①はアニメ、②はマンガ雑
 誌、③はマンガの名称だが、具体像が浮かんだ方は子ど
 もの世界を生きている方。残念ながら私が知っていたの
 は③だけ。ここから本稿のテーマとの格闘が始まった。

アニメはマンガの延長と簡単に考えた。ところが準備
 を始めて戸惑った。分析対象の素材(DVD?)がな
 く、対象を特定できない。マンガなら掲載雑誌と単行本
 の発行部数で判断できる。学生のアドバイスで雑誌『ア
 ニメージュ』—一月号を手がかりにしようとしたが、テ
 レビ放映が基本のため、視聴者を特定できない。
 本誌が想定する子どもの中心は小学生であろう。『ア
 ニメージュ』に限らずアニメの専門誌は、どうみても年
 齢が高い。中身をみて確認しようにも、マンガとちがっ
 て流し読みや部分読みができない。ちなみに、『アニメ
 ーージュ』にあるアニメのテレビ放映週間予定表から曜日
 と時間帯別の数のみ示したのが表1である。最も多いの
 が深夜だが対象外。次はゴールデンタイムの夜で対象内

(69) 子どもの憧れの人気アニメの主人公

表1 アニメのテレビ放映の曜日と時間帯

| | 日曜 | 月曜 | 火曜 | 水曜 | 木曜 | 金曜 | 土曜 | 計 | テレビ東京 の割合 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--------------|
| 朝 | 7 | 1 | | | | | 7 | 15 | 46.7 |
| 夕方 | 1 | 1 | 1 | | | 1 | | 4 | 50.0 |
| 夜 | 3 | 2 | 4 | 3 | 3 | 2 | 3 | 20 | 55.0 |
| 深夜 | 5 | 3 | 3 | 3 | 5 | 4 | 3 | 26 | 15.4 |
| 計 | 16 | 7 | 8 | 6 | 8 | 7 | 13 | 65 | 36.9 |

だが、テレビ東京が半分以上。静岡では視聴できない。
 アニメ専門店にいったみたが「オタク系」の世界に混
 乱がまずばかり。やむをえずアニメ業界に近い世界で仕
 事をしている(と勝手に想像して)長女にSOSの電話
 した結果が①である。セーラムーンの現代版との長女
 の言葉を頼りに、再度専門店に向いて探したがどこに
 もない。正確に言えばフィギュアはあったが、どうみても
 小学生向けとは思えない。同行の学生から本屋の新刊
 本コーナーにあるのでは、とのアドバイスを得て書店に
 移動したがどのコーナーにも見当たらない。あきらめか
 けたが念のためと学年雑誌の
 コーナーに目を移すと幼稚園
 児対象の学習雑誌の表紙をセ
 ーラムーンのキャラが飾っ
 ていた。
 渋谷駅前のオフィスで先端
 情報を操作する長女がこれし
 かないといったアニメのキャ
 ラが、小学校入学前の子ども
 たちが読む講談社の雑誌にし
 か掲載されていない。どうい

うことか。二・三・四歳対象の『おともだち』と四・
 五・六歳対象の『たのしい幼稚園』を買って帰って開い
 たが、当然のことながら絵本の域をでない。付録のDV
 Dを見ても関連商品カタログ集としか思えない。
 改めて『アニメージュ』を開いてみつけた「東映アニ
 メの新时代」と題する「フレッシュプリキュア!」特
 集を読んで理解できた。マンガのアニメ化ではなく、商
 品販売とセットでプロデュースされた作品。男子向けの
 実写版戦隊物やポケモンと同じ方法で制作されたもの。
 とすれば、長女の言葉も理解できる。最新の技術とセン
 スをもったクリエイターが、子どもたちのいま、と格
 闘しながら創り出す世界だからである。おおげさではな
 い。幼稚園児以下が対象の掲載誌とは、選択者は対象年
 齢児+母親。こまかしがきかない。さらに学生への取材
 で、アニメ視聴者は小学生全学年、関連商品はおもちゃ
 屋売れ筋コーナー、ゲームセンターでも最品トップで、
 成人男性もプリキュア市場の参加者になることが分かっ
 た。セーラムーンが拓いた市場は巨大、失敗すれば膨
 大な利益が失われる。
 商業主義と批判しているのではない。市場の大きさ
 は、リアルタイムで子どもが創る世界にプリキュアが密

着している証拠。分析対象はきまった。素材を記録するために、日曜朝八時半、静岡でも視聴できる「フレッシュユプリキュア!」の録画をセットした。

渡る世間は 友だちばかりに

ストーリーは期待?したとおり、単純明快・勧善懲悪。その意味で「こころざし」の型は古典的ヒーローとヒロインの定石だが、今の子どもたちと親が、それだけで選択するとは思えない。二度目の視聴で、オープニングとエンディングの歌詞にメッセージを見出した。まずオープニングで注目したのは次の歌詞。

誰にもゆずれない/守りたいものがある/私達の未来/前途洋々 夢模様/フレッシュ! フレッシュ!/つながる キズナ最高!/涼々しく強く パワー炸裂! プリキュア ピートアップ! ハイブリッドに/リズムあわせて 本気の幸せ/ゲットだよ

JASRAC 出09147211901

そしてエンディングからは次の歌詞。

渡る世間は 友達ばかり/そろそろ スタンバイ OK?/シアワセ一緒にGET! キミと願い叶えてく/扉のムコウに GOODサブライズが待っている/世界で一番今日を

輝く日にしたいから/一生懸命 Action!/Kill it
o いいことある!/Motto 笑顔になる!

JASRAC 出09147211901

「こころざし」とかかわって、三点指摘したい。一つは、「明るさ」「楽しさ」「幸せ」という少女マンガの定石。目標に向かって「努力」「勝利」という少年マンガの世界に対抗する基本コンセプトである。つまり地球を救う男子戦闘物を模しているが、気分は少女マンガである。ただし、今どきの少女がこれで終わるはずがない。「涼々しく強く パワー炸裂」「一生懸命 Action」と、行動力や強さがプラスされている。これが二つ目の特徴。ここで男女の境に代わって、能力や意欲が評価基準になる素地が準備される。もう一つある。美しくなければならぬ。単に強いのではなく「涼々しく」。少年は少女に越えられる。

三つ目は、「つながる キズナ最高……リズムあわせて 本気の幸せ/ゲットだよ」、「渡る世間は 友達ばかり……シアワセ一緒にGET」と、友だち関係が幸せの第一条件であること。言葉の流れは、友だちと一緒に、明るく、楽しく、そして美しく、強くなって幸せをゲットだが、ここに落とし穴がある。友だちがいなければす

べてが失われるというメッセージが暗示されている。プリキュアは一人ではない。「4つ重ねて ネバーギブアップ」。明るく、楽しく、美しく、強く、幸せになるには、友だちが必要。友だち関係は、何かを実現する手段ではなく目的に変わる。

「こころざし」は、未来の自己像とともに生まれる。

だがプリキュアには、未来は大事とのメッセージはあるが、目指すべき世界が描かれるわけではない。いや読者や視聴者が幼稚園児や小学生であれば、中学生である主人公桃園ラブ・キュアピーチが生きる今が目指すべき世界ともみなせる。そして、美容師の娘でティーンズモデルの蒼乃美希・キュアベリー、動物病院の一人娘で獣医を目指す山吹祈里・キュアパイン、宿敵ラピリンズの幹部だったが、ラブたちと出会ってプリキュアになった東せつな・キュアパッションが、目指すモデルになる。ラブは前向き、美希はおしゃれで勝負、祈里は心やさしい、せつなは真面目と、性格も割り振られている。

アニメのストーリーは週ごとに変わるが、構造は固定。基本は四人の誰かが当事者(主人公)になる問題が生じ、ラピリンズ関係者が絡んで敵になり、最後は四人一緒にプリキュア変身で問題(敵)を解決(倒す)。視

聴者は四人の誰かに自分を託し、個性(自分らしさ)を保ちながら問題解決(敵を倒す)には友だち関係(一緒に変身)が大事ということを、水戸黄門の印籠のごとく毎週確認することになる。

「こころざし」がないのではない。向かう方向が自分たちの、外の世界、でも、内なる世界、でもなく、互いの関係、であること。価値の実現でも理想社会の創造でもなく、いまこの場の人間関係の維持に向けられる。

これはプリキュアの世界固有なのか。冒頭の②『「ちゃお」』と③『ONE PIECE』で確認してみよう。

「こころざし」が向かう世界の転換を

「ちゃお」2009年12月号
姫ギヤル♥パラダイス/くるるんっ☆りえるチェンジ! /ぐぐっと極上!!めちャモテ委員長/オレ様キングダム/さくらかんづめ/ちび☆デビ! /とんでる! ポニーテール/メイドじゃないもん! スイートキス/魔女は恋にへんしてる/こっちむいて! みい子

『「ちゃお」』の掲載マンガを並べてみた。これが現在の女子小学生の言葉感覚。プリキュアで確認した「明るく、楽しく、美しく、強く」という定石とのずれはな

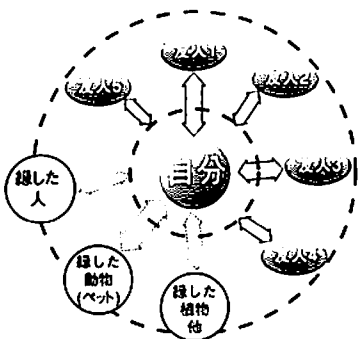


図1 現在の中高生の友人関係

日本近代を彩る「こころざし」は、「友人1〜5」をひきつれて別の世界に移動するのが目的。その実現の手段が学校で、自分を囲う小さな円は必要なかった。『SLAMDUNK』

「こころざし」は、友人1〜5をひきつれて別の世界に移動するのが目的。その実現の手段が学校で、自分を囲う小さな円は必要なかった。『SLAMDUNK』

とする個性が、倫理性と論理性(普遍性)を伴って、子どもたちの中に確実に育まれていることを、毎週一千万以上の読者を魅了するこの三つの作品は示唆している。「消費社会の子どものゆくえ」門脇厚司他編著『21世紀の教育と子どもたち』東京書籍、二〇〇〇)

この私見の延長なら、学校的世界が描かれないうことに違和感はない。だが「プリキユア」と「ちゃお」掲載マンガのもう一つの共通点は友だち関係維持、それも「ドジ」をキーワードに。これは学校的秩序に抗するのではなく順応するための「術(すべ)」ではないか。『ONE PIECE』は主人公ルフィが海賊の世界を舞台に、個性豊かな友とともに様々な困難を克服して成長する物語。『SLAMDUNK』と同様に「友情」「努力」「勝利」というジャンプワールドの典型だが、『SLAMDUNK』の舞台は高校バスケット部。『シュート』は高校サッカー部。『はじめの一步』はボクシングジムだが、スタートは学校でのいじめの克服。いずれも一九九〇年代に読者を得た作品である。

他方、『ONE PIECE』の読者は二〇〇〇年代の小中学生。学校とは異なる世界での「友情」「努力」「勝利」に「こころざし」を託したのか。いや、『NARU

TO』『BLEACH』『SHAMANKING』と二〇〇〇年代に支持を得た同種のマンガの舞台も異界で、限られた仲間との関係が勝敗を決する物語。いずれも学校の集団力学への順応術指南書とみなせないか。

図1をみてほしい。現在の中高生の友人関係のモデル図である。外側の同心円的人間関係は対立を防ぐ機能をもつが、その輪から外されることへの必要以上の不安感の温床にもなる。その予防のために、友人という名の他者との過度の関わりを避ける(迷惑をかけない)ために、自分を守る小さなフィルターで、他者や癒し系との関係の距離を調整する。だがそれは社会から閉じこもる壁にもなる。

『プリキユア』はどうか。最後数分は異界だが、問題設定は学校生活そのもの。それを友だち関係の修繕で解決するストーリー。それは『ちゃお』掲載マンガの隠れた統一テーマでもある。『ONE PIECE』も同じ。新たな敵との戦いと新たな友との出会いがセットになって、守るべきは普遍的な価値基準ではなく、友との約束である。次々と海を越える旅は、夢(こころざし)実現の型をなぞるが、実質は、友を結ぶ大きな円の操作術と、自分を守る小さな円を強くする成長物語になる。こころざしは内でも外でもなく、友との関係に向けられる。それゆえ友だち関係維持への不安感の構造は、少女マンガと共通である。

なぜ学校の外の世界に向かったはずの「こころざし」が、再び学校の中に自閉したかに見えるのか。この一九九〇年代から二〇〇〇年代への変化が、近年の学力重視+学力格差論の復活・興隆と同根でないことを願う。

い。問題は中身。ここでも美容師の二女に読んでもらって、感想を聞いた。答えは一言「ドジ」。舞台とストーリーは異なるが、主人公がドジなことは共通という意味である。もちろん「ドジ」はマイナス記号ではない。「明るく」「楽しく」あるために最も重要な要素。特別な子どもではないという記号でもある。プリキユアは四人が交代で読者の側に寄り添うが、ドジならばいつでも読者の心に入れる。それは友だちに好かれる第一条件になる。そして「ドジ」こそ友だち関係維持のキーワードで、プリキユアでは主人公のラブだけがもつ能力である。

「こころざし」までは違和感がなかったが、読み終わって学校の世界が描かれていないことに気づき、評価に迷った。これは『ONE PIECE』を代表に少年マンガにも共通する特色。私はかつて「自分の選んだ道をひたむきに生きる高校生の姿を描いたマンガ」として『SLAMDUNK』『シュート』『はじめの一步』をとりあげ、次のように評価した。

「個々のキャラクターの差異性よりも、集団への共通帰属を優先する学校的秩序に抗して、自己の個別的で具體的な内的実感に「正直」であることを、第一義的価値

他方、『ONE PIECE』の読者は二〇〇〇年代の小中学生。学校とは異なる世界での「友情」「努力」「勝利」に「こころざし」を託したのか。いや、『NARU

志なき時代の中で

春日武彦 1

大志から自己実現へ

——時代の中で、価値観・信念体系はどう変化してきたか

子ども期の体験と「こころざし」

子どもに「こころざし」が生まれるとき・失われるとき

挫折した子にかける言葉——茨の思春期を乗り越えるために

浅野智彦 11

汐見稔幸 19

麻生 武 27

岩宮恵子 35

◇「私に志が育たない」をどうして現世のせいにするのか

ジェットコースターのような人生

「虹」の志

心のゆくところを見極める

志を持ちそびれて

夢が決意に変わったとき

安部譲二 42

尾木直樹 44

片岡鶴太郎 46

中村桂子 48

舞の海秀平 50

願うと道は拓ける

増井光子 52

子どもの就きたい職業の変遷と国際比較

子どもの憧れる人物像——「好きなタレント」の変遷から

子どもの憧れの人気アニメの主人公

伴 恒信 55

石井久雄 62

馬居政幸 68

こころざしを支えるもの——自尊感情と達成動機、自己実現

古荘純一 75

拓みの射程・誇りの軌跡——こころざしを育てる感情

澤田匡人 80

子どもの「夢中」を大切に

子どもに若き日の自分を語る

「志」を育てるキャリア教育

小竹 厚 87

森岡正芳 92

新井立夫 97

大志なき時代のミラクル・ストーリー

——児童文学作品から

野上 暁 104



| | | |
|---------|----------|-----|
| 窓 | 沢崎遼夫 | 54 |
| 教室だより | 笹本恵英子 | 74 |
| 保健室から | 嶋田佳英 | 86 |
| 今月の本棚 | | 124 |
| 「不登校」 | ／評者・相馬誠一 | |
| 「教育と平等」 | ／評者・田原宏人 | |
| 編集後記 | 深谷和子 | 128 |
| 紙デザイン | 長尾敦子 | |

| | |
|------------------------------|-------------|
| ◎こころの「強さ」を育てる(4) | |
| それは良いこと？ 悪いこと？ | 小塩真司 …… 111 |
| ◎子どものSOS おとなのSOS——非行をめぐって(4) | |
| 転校をきっかけに荒れたマモル | |
| ——家族に対する異議申し立て | 藤川洋子 …… 118 |
| ◎スクールカウンセラー日記 | |
| 「安全基地」と学校不応答の子どもたちの成長 | 田島充士 …… 102 |